

## 交換用部品のご案内

■本製品の各部品は、下表の交換用部品名で別売しています。

各部のなまえ	交換用部品名
コップ	FFGコップ
中せん	FFR中せん (フタパッキン・せんパッキン付き)
中せんパッキンセット	FFR中せんパッキンセット (フタパッキン・せんパッキン各1個)
キャップユニット	FFGキャップユニット (フタパッキン・シールパッキン付き)
キャップユニットパッキンセット	FEO-1000F/1500F パッキンセットL (フタパッキン・シールパッキン各1個)
ハンディポーチ	FFG-601WFハンディポーチ

◆中せん・キャップユニット・パッキンは消耗品です。1年を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかったり、表面にザラつきや損傷のある場合は、交換してください。

### 【交換用部品のお求め方法】

品番・色名・交換用部品名をご確認の上、下記方法でお求めください。  
(品番・色名は製品の底面に貼ってあるシールに記載されています。)

- ① ホームページ……………トップページの交換用部品販売からお求めください。  
(取り扱い部品が限られておりますが、ご了承ください。)
- ② 販売店……………サーモス製品を取り扱っている販売店でお取り寄せください。
- ③ サーモスお客様相談室 ……お電話でお申し込みください。

●お預かりした個人情報、部品の発送、関連するアフターサービスのために利用いたします。利用目的以外には、お客様の同意なしに第三者に開示提供することはありません。なお、お客様の個人情報はサーモス(株)にて管理させていただきます。

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関するご不明な点・ご質問などがございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

**サーモスお客様相談室**  **0570-066966**

ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ 0256-92-6696 ※一般電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

受付時間：9:00～17:00 月～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)  
〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野1435番地  
サーモス株式会社 お客様相談室

ホームページアドレス <http://www.thermos.jp/>

製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。

サーモス 真空断熱2ウェイボトル

THERMOS

# 取扱説明書

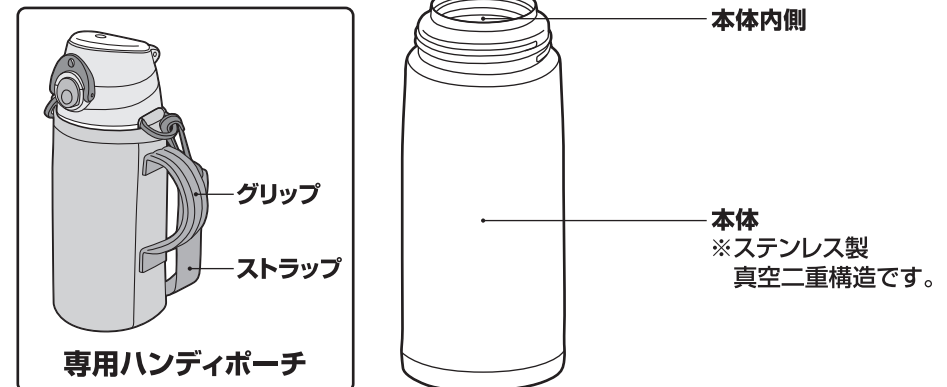
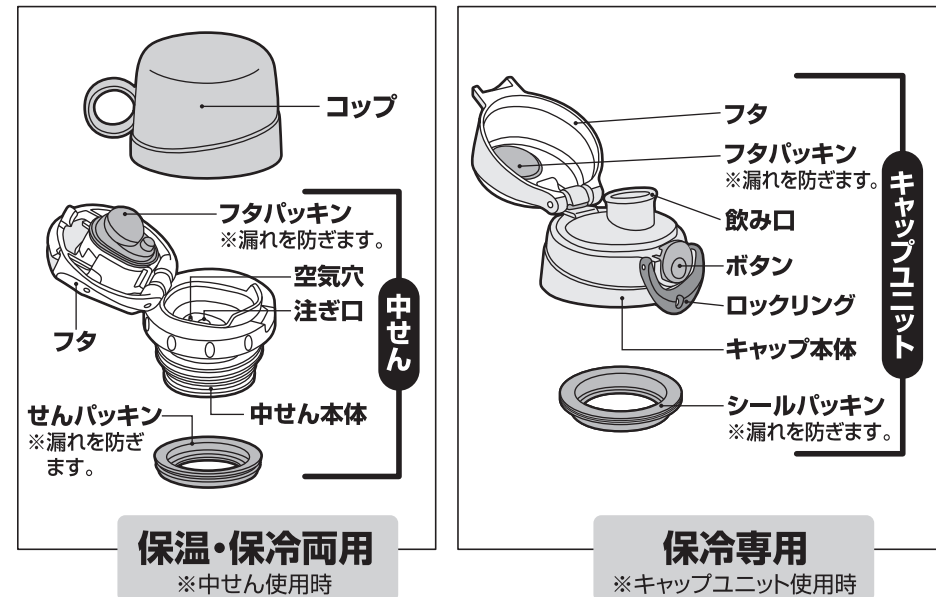
品番：FFG-01WF用

このたびはサーモス・真空断熱2ウェイボトルをお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。そして、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

家庭用

## 各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。

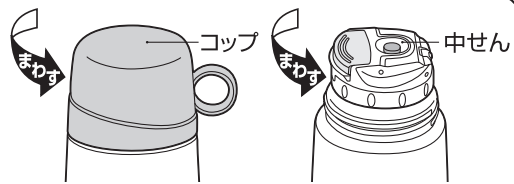


## 中せんのご使用方法

ご使用前にコップ・中せん・本体内側を十分に洗ってください。


### ① コップ・中せんをはずす

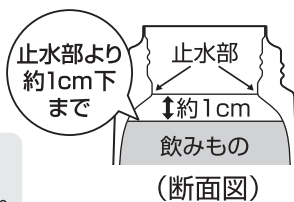
コップ・中せんを矢印の方向にまわしてはずします。



### ② 飲みものを入れる

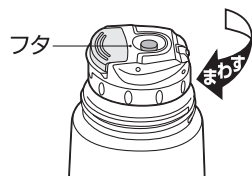
飲みものの量は図の規定位置までにしてください。入れすぎると、中せんを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。

 本体に少量の熱湯(冷水)を入れ、1分程度予熱(予冷)すると保温(保冷)に効果的です。



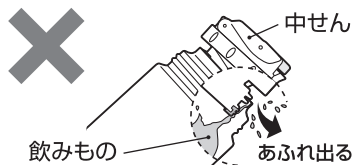
### ③ 中せんを閉める

フタを閉めた状態で、中せんを矢印の方向にまわして確実に閉めます。



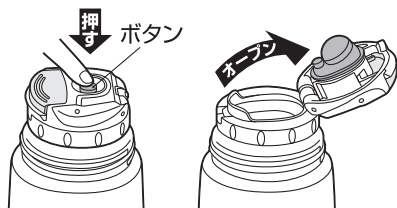
中せんを閉めるときは、本体を傾けたり揺らしたりしないでください。

※飲みものがあふれ出たり、漏れたりして、やけどやものを汚す原因になります。

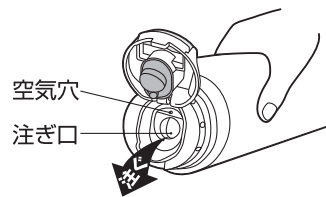


### ④ 飲みものを注ぐ

① 本体を立てた状態で、中せんのボタンを押してフタを開けます。



② 本体を持って注ぎ口方向へゆっくりと傾け、注ぎます。

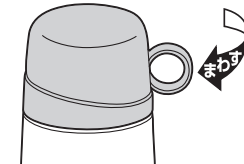


### ⑤ 注ぎ終わったら

① 本体を立てた状態にしてフタを閉じ、先端を矢印の方向に押し込んで確実に閉めます。



② コップを矢印の方向にまわして閉めます。



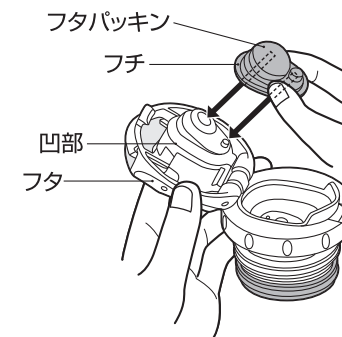
## 中せんのパッキンの取り付け方

取り付け後は、フタが正常に動くことを確認してください。

中せんは2つの専用パッキンを正しく取り付け、確実に閉めてください。  
※正しく取り付けられていないと、漏れや作動不良の原因になります。

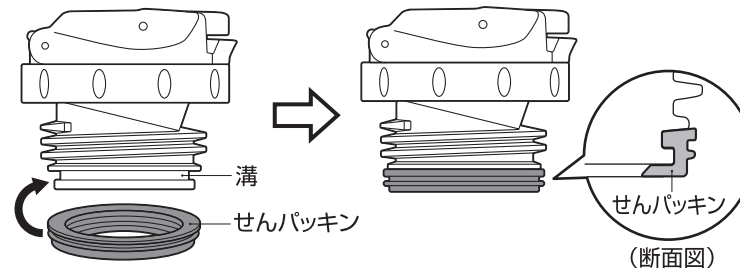
### ① フタパッキン

フタパッキンの穴をフタの突起部に合わせた後、全体にかぶせ、フタパッキンのフチがフタの凹部にはまるまで、すきまがでないように全周にわたって押し込みます。



### ② せんパッキン

せんパッキンの上下方向を確認して、中せんの溝に取り付けます。取り付け後は、せんパッキンが浮かないように指でまんべんなく押します。

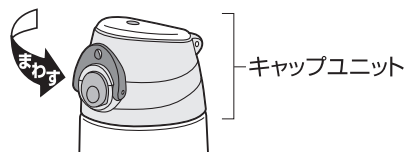


## キャップユニットのご使用方法

ご使用前にキャップユニット・本体内側を十分に洗ってください。

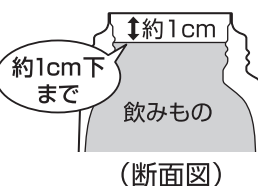
### ① キャップユニットをはずす


キャップユニットを矢印の方向にまわしてはずします。



### ② 飲みものを入れる

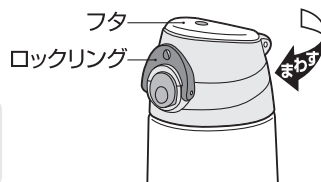
飲みものの量は図の規定位置までにしてください。入れすぎると、キャップユニットを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。



 本体に少量の冷水を入れ、1分程度予冷すると保冷に効果的です。

### ③ キャップユニットを閉める

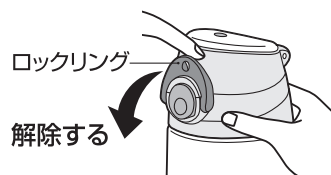
フタを閉めた状態で、キャップユニットを矢印の方向にまわして確実に閉めます。



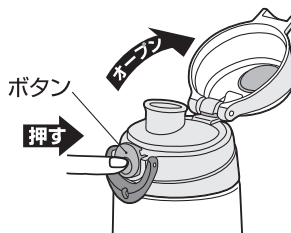
※ロックリングがロックされていることを確認してください。【P.56】

### ④ 飲みものを飲む

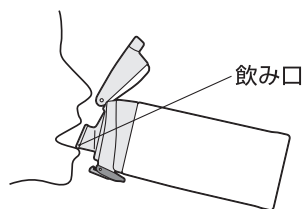
① 本体を立てた状態で、ロックリングを矢印の方向に動かして解除します。



② **ボタン下部** を押して、フタを開けます。



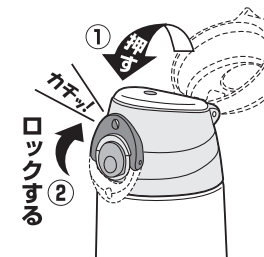
③ 飲み口に口をつけて、ゆっくり傾けながら飲みます。



### ⑤ 飲み終わったら

① 本体を立てた状態にして、フタを“カチッ”と音がするまで押して、確実に閉めます。

② ロックリングを矢印の方向に動かし、確実にロックします。



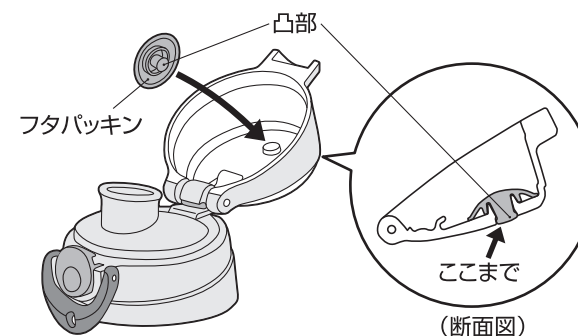
## キャップユニットのパッキンの取り付け方

正しく取り付けられていないと漏れの原因になります。

キャップユニットは2つの専用パッキンを正しく取り付け、確実に閉めてください。

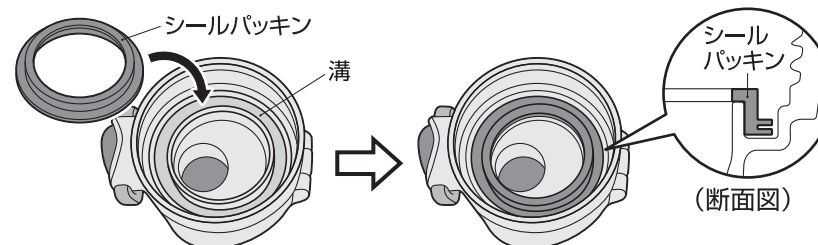
### ① フタパッキン

フタパッキンの凸部をフタの丸い穴に確実に押し込みます。



### ② シールパッキン


シールパッキンの平らな面をキャップ本体の溝にはめ込みます。取り付け後はシールパッキンが浮かないように指でまんべんなく押し込みます。



## お手入れ方法

臭いや汚れ・カビを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- ご使用後は、すぐきれいに洗い、十分乾燥させてください。
- お手入れは、ぬるま湯でうすめた食器用中性洗剤を使用してください。
- 汚れが落ちない場合は、下表に従って台所用漂白剤(目安:30分)を使用してください。
- 長期間ご使用にならないときは、きれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

部品名	洗い方	お手入れ方法
コップ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○流水洗い</li> <li>○つけ洗い</li> <li>○漂白剤</li> </ul>	きれいに洗い、水分を拭き取って、十分乾燥させてください。
中せん キャップユニット	<ul style="list-style-type: none"> <li>○流水洗い</li> <li>○つけ洗い</li> <li>○酸素系漂白剤</li> <li>✕塩素系漂白剤</li> </ul>	<p>きれいに洗い、水滴が残らないように数回振った後、水分を拭き取って、十分乾燥させてください。</p> <p>お手入れの後は、それぞれ2つのパッキンを正しい位置に確実に取り付けてください。 【P.3①②、P.5①②】</p>
パッキン	<ul style="list-style-type: none"> <li>○流水洗い</li> <li>○つけ洗い</li> <li>○漂白剤</li> </ul>	使用后すぐに中せん・キャップユニットから取りはずし、きれいに洗い、十分乾燥させてください。
本体	内側	<ul style="list-style-type: none"> <li>○流水洗い</li> <li>○つけ洗い</li> <li>○酸素系漂白剤</li> <li>✕塩素系漂白剤</li> </ul> <p>ボトルブラシやスポンジできれいに洗い、汚れを落とした後、流水でよくすすぎ、十分乾燥させてください。</p> <p>酸素系漂白剤を使用する場合は中せんやキャップユニットを取り付けしないでください。 ※本体の内圧が上がり、中せんやキャップユニットが飛び出すなど危険です。</p>
	外側	<ul style="list-style-type: none"> <li>○流水洗い</li> <li>✕つけ洗い</li> <li>✕漂白剤</li> </ul> <p>きれいに洗い、よく振って水を切り、すぐに乾いた布で水分を拭き取って、十分乾燥させてください。</p>
ハンディポーチ	<ul style="list-style-type: none"> <li>✕洗濯機</li> <li>○手洗い </li> </ul>	水または30度以下のぬるま湯で軽く手洗いして、十分乾燥させてください。








## お手入れ上の注意


お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

- 煮沸はしないでください。  
\*熱により部品が変形し、漏れてやけどやものを汚す原因になります。⊙ 禁止
- 食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。  
\*熱により部品が変形し、漏れてやけどやものを汚す原因になります。また塗装・印刷・シールなどのはがれの原因になります。⊙ 禁止
- 本体は水中に放置しないでください。  
\*すきまに水が浸入し、さびや保温・保冷不良などの原因になります。⊙ 禁止
- シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。  
\*さびや傷・故障などの原因になります。⊙ 禁止
- 本体・中せん・キャップユニットは塩素系漂白剤を使用しないでください。  
\*さびや保温・保冷不良などの原因になります。また中せん・キャップユニットの故障の原因になります。⊙ 禁止
- 本体外側は漂白剤を使用しないでください。  
\*塗装・印刷・シールなどのはがれの原因になります。⊙ 禁止

## こんなときは・・・

分からないことがありましたら、以下の項目をお確かめください。

不具合	原因	対処方法
中せん・キャップユニットから漏れた	中せん・フタが確実に閉まっていない	中せん・フタは確実に閉めてください。 【  P.2②、P.3⑤】
	キャップユニット・フタが確実に閉まっていない 飲みものを入れすぎている	キャップユニット・フタは確実に閉めてください。 飲みものは規定の量までにしてください。 【  P.2②、P.4②】
	パッキンがはずれている	パッキンはそれぞれ正しい位置に確実に取り付けてください。
	中せん・キャップユニットやパッキンが破損・消耗している	別売の交換用部品をお買い求めください。 【  P.14】
飲みものが出にくい (中せん使用時)	注ぎ口・空気穴が氷や飲みものでふさがれている	中せんをはずして、軽く振ったり、たたいたりして取り除いてください。
本体内側が変色した	汚れが付着している	酸素系漂白剤を使用してください。【  P.6】
	斑点状の赤いさびが付着している	水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、約30分後によく洗ってください。
	ザラザラしたものが付着している	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を1～2%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、中せん・キャップユニットを取り付けずに約3時間後によく洗ってください。
保温(保冷)が効かない	十分に熱い(冷たい)飲みものを入れていない	熱い(冷たい)飲みものを入れてください。また、あらかじめ本体内側を予熱(予冷)しておくとお効果的です。
	飲みものの量が少ない	飲みものの量を増やしてください。
異臭がする	本体内側や中せん・キャップユニットに汚れが付着している	きれいに洗い、十分乾燥させてください。異臭が取れない場合は酸素系漂白剤を使用してください。【  P.6】
パッキンが変色した	汚れ・カビが付着している	漂白剤を使用してください。【  P.6】 汚れ・カビが落ちない場合は廃棄し、別売の交換用部品をお買い求めください。【  P.14】
緑茶などが赤茶色に変色した		お早めにお飲みください。お茶を保温すると、お茶の成分が変化して色や風味が変わることがありますが、人体に害はありません。
製品を振るとシャラシャラという音がする		保温(保冷)効果を高めるために本体内部に入れている金属箔がこすれて音がすることがあります。異常ではありません。

◆上記のいずれの項目にもあてはまらない場合はサーモスお客様相談室にご相談ください。【 P.14】

## 表示マークの意味について

■製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

 <b>警告</b>	死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。	 <b>注意</b>	軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。
---	----------------------------	---	------------------------------






■図記号について

 <b>禁止</b>	してはいけない内容を表しています。	 <b>必ずおこなう</b>	必ずお守りいただく内容を表しています。
---	-------------------	---	---------------------

## 安全上の注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

### 警告

中せん・キャップユニット使用時 	保護者の目の届かないところで使用させないでください。また乳幼児のいたずらには十分に注意してください。 *小さな部品を誤飲して窒息する原因になります。また、やけどやけがの原因になります。		⊘ 禁止
	ハンディポーチのストラップを首からかけないでください。 *ストラップが他のものに引っかかり、窒息やけがの原因になります。		⊘ 禁止
	ハンディポーチのストラップをかけた状態で運動したり、遊んだりしないでください。 *ストラップが他のものに引っかかり、窒息やけがの原因になります。		⊘ 禁止
キャップユニット使用時 	熱い飲みものは入れないでください。 *熱い飲みものが直接口内に入るため、やけどの原因になります。 *内圧が上がり、キャップユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、やけどやけがの原因になります。		⊘ 禁止

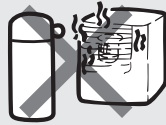
## 安全上の注意

### ⚠ 注意

飲みものを入れる目的以外に使用しないでください。  
\*けがなどの原因になります。

⊙ 禁止

ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。  
\*やけどや変形・変色の原因になります。



⊙ 禁止

次のものは絶対に入れないでください。

#### ●ドライアイス・炭酸飲料

\*内圧が上がり、中せん・キャップユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。

#### ●牛乳・乳飲料・果汁など腐敗しやすいもの

\*飲みものの腐敗や変質の原因になります。そのまま長く放置した場合、腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、中せん・キャップユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。

⊙ 禁止

#### ●お茶の葉・果肉

\*注ぎ口やすきまなどにつまり、漏れてやけどやものを汚す原因になります。

⊙ 禁止



中せん・キャップユニットは確実に閉めてください。

【P.2③、P.4③】

\*漏れて、やけどやものを汚す原因になります。

❗ 必ずおこなう

中せん・キャップユニットはそれぞれ2つの専用パッキンを正しく取り付けてください。【P.3①②、P.5①②】

\*漏れて、やけどやものを汚す原因になります。

❗ 必ずおこなう

飲みものはお早めにお飲みください。

\*飲みものの腐敗の原因になります。

❗ 必ずおこなう

飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。

\*飲みものの腐敗や変質の原因になります。また腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、中せん・キャップユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。

⊙ 禁止

製品には必ず専用の部品を取り付けてください。

\*漏れてやけどやものを汚す原因になります。

❗ 必ずおこなう

## 安全上の注意

お手入れの際、次の点を必ず守ってください。

#### ●煮沸はしないでください。

\*熱により部品が変形し、漏れてやけどやものを汚す原因になります。

⊙ 禁止

#### ●食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。

\*熱により部品が変形し、漏れてやけどやものを汚す原因になります。

⊙ 禁止

落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。

\*けがや漏れてやけどやものを汚す原因になります。また保温・保冷不良や中せん・キャップユニットの故障の原因になります。

⊙ 禁止

改造・分解・修理は絶対にししないでください。

\*故障・事故の原因になります。(修理はお買い上げの販売店、またはサーモスお客様相談室にご相談ください。【P.14】)

⊙ 禁止

ハンディポーチのグリップやストラップを持って振りまわしたり、強く引っばったりしないでください。

\*振りまわすなどして周囲の人と接触した場合、けがの原因になります。また強く引っばると、グリップやストラップが破損する原因になります。

⊙ 禁止

本体に飲みものを入れるときは、転倒に注意してください。

\*飲みものがこぼれ、やけどやものを汚す原因になります。

❗ 必ずおこなう

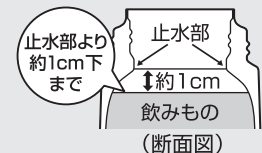
電子レンジに入れないでください。

\*金属部がスパークして、電子レンジが故障する原因になります。  
\*熱により部品が変形し、漏れてやけどやものを汚す原因になります。

⊙ 禁止

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。

\*入れすぎると、中せんを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。また使用中に漏れて、やけどやものを汚す原因になります。



❗ 必ずおこなう


大きな氷は押し込まずに小さくしてから入れてください。

\*本体内側の止水部が変形して、漏れてやけどやものを汚す原因になります。


❗ 必ずおこなう



## 安全上の注意

中せん使用時 


熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ず守ってください。

- 直接飲まないでください。  
\*やけどの原因になります。  〇 禁止
- 傾けた状態、または顔などを近づけた状態で中せんのフタを開けないでください。  
\*内圧が上がり、飲みものが急激に出たり飛散したりして、やけどなどの原因になります。 〇 禁止
- コップに注ぐときは本体を急に傾けないでください。  
\*急に傾けると、飲みものが勢いよく出てやけどなどの原因になります。 〇 禁止


中せんを閉めるときは本体を傾けたり揺らしたりしないでください。【P.23】  
\*飲みものがあふれ出る原因になります。また漏れて、やけどやものを汚す原因になります。 〇 禁止

中せんのフタを開けた状態で中せんの取り付け、取りはずしはしないでください。  
\*変形・破損して、漏れてやけどやものを汚す原因になります。 〇 禁止

コップの持ち手を持って運ばないでください。  
\*本体が抜け落ちて、けがの原因になります。 〇 禁止

キャップユニット使用時 

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。



約1cm下まで 飲みもの (断面図) 約1cm

- \*入れすぎると、キャップユニットを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。また使用中に漏れて、ものを汚す原因になります。 ❶ 必ずおこなう


大きな氷は押し込まずに小さくしてから入れてください。  
\*本体口元の止水部が変形して、漏れてものを汚す原因になります。 ❶ 必ずおこなう

製品には必ず専用の部品を取り付けてください。 ❶ 必ずおこなう

キャップユニットのフタを開けた状態でキャップユニットの取り付け、取りはずしはしないでください。  
\*変形・破損して、漏れてものを汚す原因になります。 〇 禁止

ロックリングを持って運んだり、振りまわしたりしないでください。  
\*指をはさんだり、落としたりして、けがの原因になります。またロックリングの故障の原因になります。 〇 禁止


## 使用上のお願い

中せん・キャップユニット使用時 


みそ汁・スープなど塩分を多く含んだものは入れないでください。  
\*本体内側は18-8ステンレス鋼を使用していますが、塩分によりさびる原因になります。 〇 禁止

お出かけ前に、製品を逆さにして漏れないことを確認してください。  
\*漏れた場合はP.8「こんなときは・・・」の項目をお確かめください。 ❶ 必ずおこなう


バッグなどに入れる場合は万一の漏れを防ぐために製品を縦置きにしてください。 ❶ 必ずおこなう

保護シートは、はがさないでください。  
\*保温・保冷不良の原因になります。  保護シート

保温・保冷性能が低下した場合は使用しないでください。

中せん使用時 

コップは内側に残った水滴を振りきった後、よく拭いてから本体に取り付けてください。

キャップユニット使用時 

製品の構造上、湿度が高いとき、キャップユニットに水滴が付く(結露する)ことがありますのでご注意ください。

持ち運ぶ際はロックリングを確実にロックしてください。 ❶ 必ずおこなう